



株式会社アドバンスト・メディア

2023年3月期 決算説明資料

2023年5月17日





本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。



1. 業績の概況

常務取締役 経営推進本部長
立松 克己



1-1. 決算ハイライト

各企業におけるDX推進のニーズに対してAI音声認識*AmiVoice*®の需要が増大しユーザー数が増加したことにより、特にCTI事業部及びVoXT事業部が増収増益

これらによって、**売上高、営業利益、経常利益において過去最高の実績を達成**

売上高

5,180百万円
16.1%増収
(過去最高)

- ✓ BSR1（第一の成長エンジン）において、CTI事業部及びVoXT事業部の増収により前年同期比15.5%増
- ✓ BSR2（第二の成長エンジン）において、ビジネス開発センターが増収し、前年同期比で19.9%増

営業利益

1,080百万円
31.3%増益
(最高益)

- ✓ BSR1（第一の成長エンジン）において、CTI事業部及びVoXT事業部の増益により、前年同期比で25.4%の増益
- ✓ BSR2（第二の成長エンジン）において、ビジネス開発センターが増益し、前年同期比で赤字幅が縮小

経常利益

1,121百万円
(最高益)

親会社株主に帰属する
当期純利益

867百万円

- ✓ 経常利益
営業利益の増益等により前年同期比20.7%で増益し過去最高益
- ✓ 親会社株主に帰属する当期純利益
前年同期比93.6%で大幅な増益

1-2. 連結損益計算書

単位：百万円

	2023年3月期		2022年3月期		対前年増減	
					金額	比率
売上高	5,180	100.0%	4,461	100.0%	719	16.1%
原価	1,318	25.4%	1,114	25.0%	204	18.3%
売上総利益	3,861	74.5%	3,346	75.0%	515	15.4%
販売管理費及び 一般管理費	2,780	53.7%	2,523	56.6%	257	10.2%
営業利益	1,080	20.8%	823	18.4%	257	31.3%
経常利益	1,121	21.6%	929	20.8%	192	20.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	867	16.7%	448	10.0%	419	93.6%

1-3. 各指標の推移

単位：百万円

	2019年3月期	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
売上高	4,256	4,747	4,431	4,461	5,180
(増収率)	15.6%	11.5%	-6.7%	0.7%	16.1%
売上総利益	3,016	3,256	3,183	3,346	3,861
(売上高比率)	70.9%	68.6%	71.8%	75.0%	74.5%
販売管理費及び 一般管理費	2,292	2,561	2,503	2,523	2,780
(売上高比率)	53.9%	53.9%	56.5%	56.6%	53.7%
営業利益	724	695	679	823	1,080
(売上高比率)	17.0%	14.6%	15.3%	18.4%	20.8%

1-4. 分野別の実績①

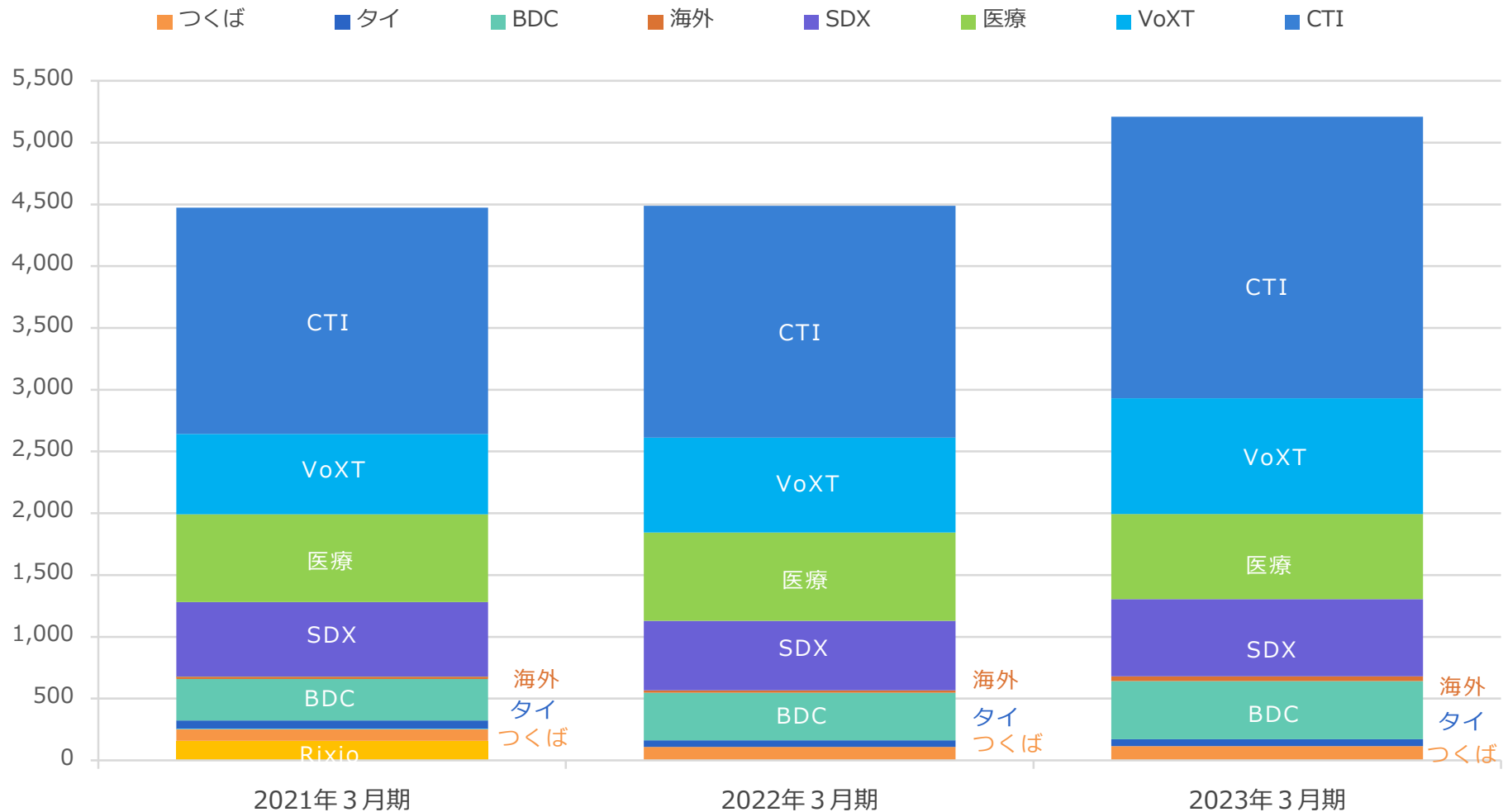
単位：百万円

		2023年3月期		2022年3月期		対前年増減	
						金額	比率
BSR 1	CTI事業部	2,279	44.0%	1,876	42.0%	403	21.5%
	VoXT事業部	938	18.1%	769	17.2%	169	22.0%
	医療事業部	688	13.3%	715	16.0%	-27	-3.8%
	SDX事業部	624	12.0%	563	12.6%	61	10.8 %
	合計	4,531	87.5%	3,924	88.0%	607	15.5%
BSR 2 子会社 連結	海外事業部	40	0.8%	19	0.4%	21	110.5%
	ビジネス開発センター	469	9.1%	384	8.6%	85	22.1%
	AMIVOICE THAI	56	1.1%	53	1.2%	3	5.7%
	速記センターつくば	116	2.2%	110	2.5%	6	5.5%
	合計	681	13.1%	568	12.7%	113	19.9%
連結調整		-35	-0.7%	-33	-0.7%	-	-
合計		5,180	100.0%	4,461	100.0%	719	16.1%

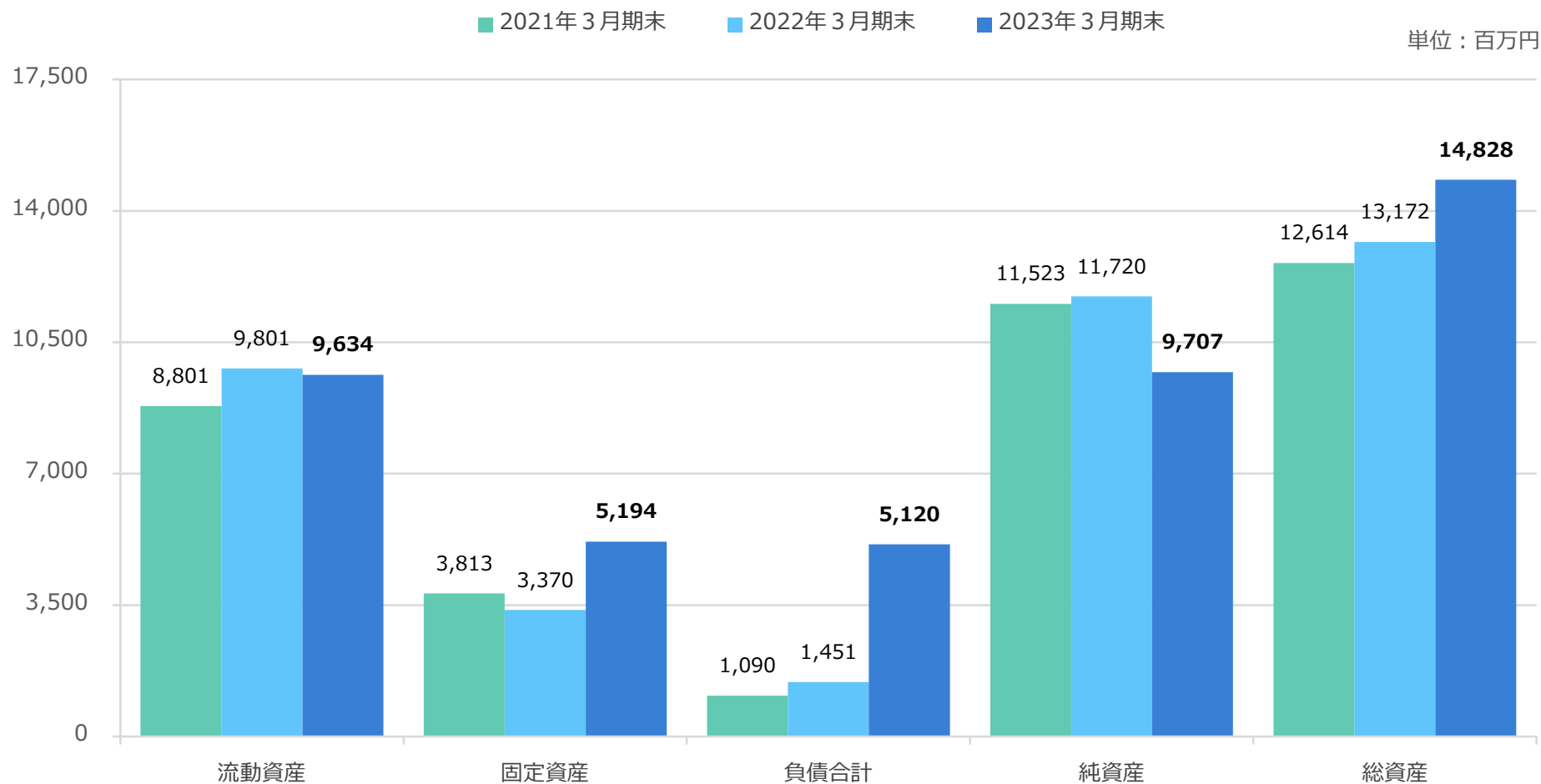
1-5. 分野別の実績②

		増収増益	増収減益	減収増益	減収減益
CTI事業部		◎			
VoXT事業部		◎			
医療事業部					◎
SDX事業部		◎（黒字転換）			
BSR 1		◎			
海外事業部		◎（赤字縮小）			
ビジネス開発センター		◎			
連結 子会社	AMIVOICE THAI		◎		
	速記センターつくば	◎			
BSR 2		◎（赤字縮小）			
AMIグループ		◎			

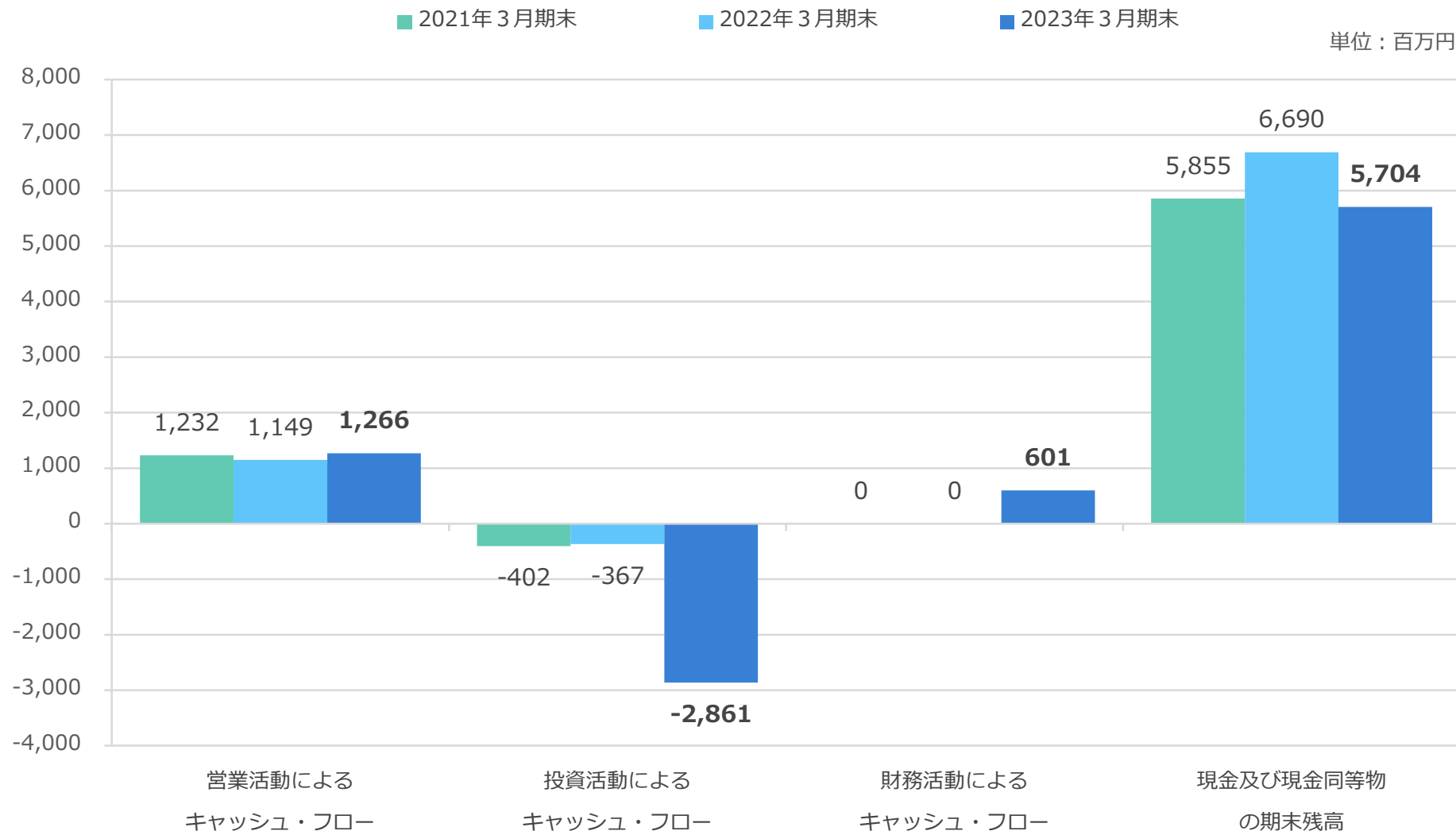
1-6. 分野別の実績③



1-7. 連結貸借対照表



1-8. キャッシュフロー計算書



1-9. 2024年3月期連結業績予想

売上高 60億円（15.8%増） ※過去最高
営業利益 12億円（11.0%増） ※最高益

（金額の単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
業績予想数値	6,000	1,200	1,200	900	58.24円
（ご参考）前期実績 （2023年3月期）	5,180	1,080	1,121	867	52.08円

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

1-10. 配当について

配当方針の変更（2023年3月24日）

当社は、株主の皆様に対して利益還元を経営の重要事項のひとつと位置付け、当社の事業拡大に向けた戦略的投資や財務体質強化のために必要な内部留保を勘案し、連結配当性向30%（1株当たり当期純利益の30%を1株当たりの配当金とする）を基準として、株主への利益還元に取り組むことを基本方針としております。

また、自己株式の取得につきましては、株主還元および資本効率の向上等を目的に機動的かつ弾力的に実施する方針であります。

なお、当社の配当の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。

基準日	第2四半期末	期末	合計
2023年3月期	0.00円	16.00円	16.00円 (連結配当性向30.7%)
2024年3月期 (予想)	未定	未定	未定



2. 事業展開の概要

代表取締役会長兼社長
鈴木 清幸



2-1. 事業拡大への取り組み実績

注) 連結調整前

(BSR 1) 第一の成長エンジン



CTI事業 / VoXT事業
医療事業 / SDX事業

売上高

4,531百万円
前期比 15.5%増

営業利益

1,154百万円
前期比 25.4%増

(BSR 2) 第二の成長エンジン



BDC / 海外事業
AMIVOICE THAI / 速記センターつくば

売上高

681百万円
前期比 19.9%増

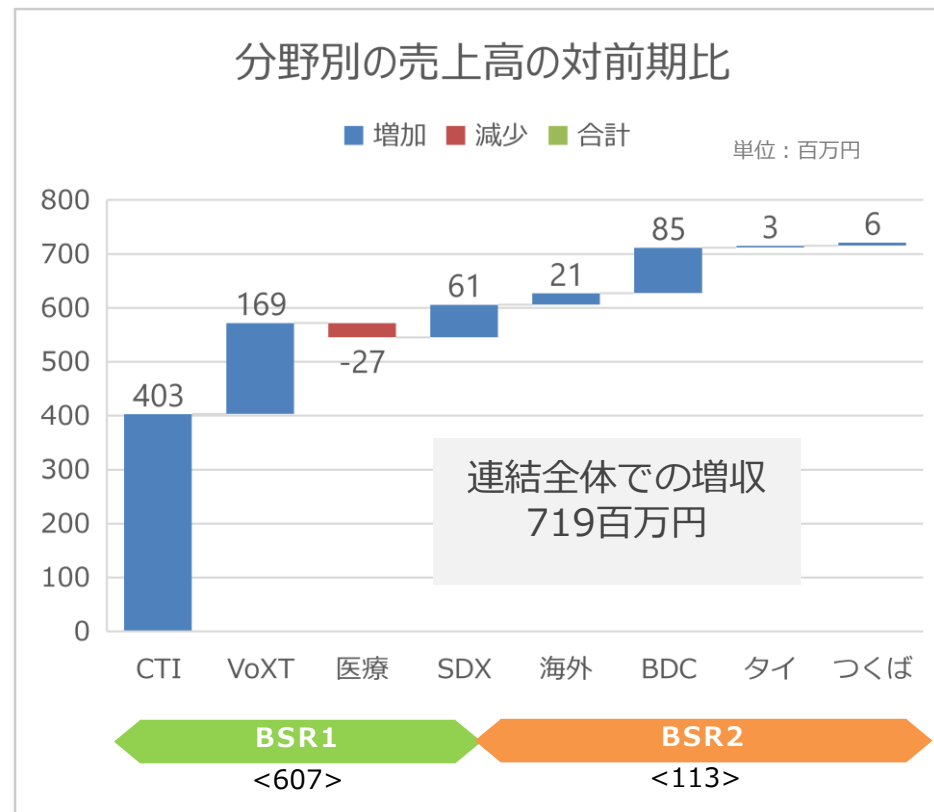
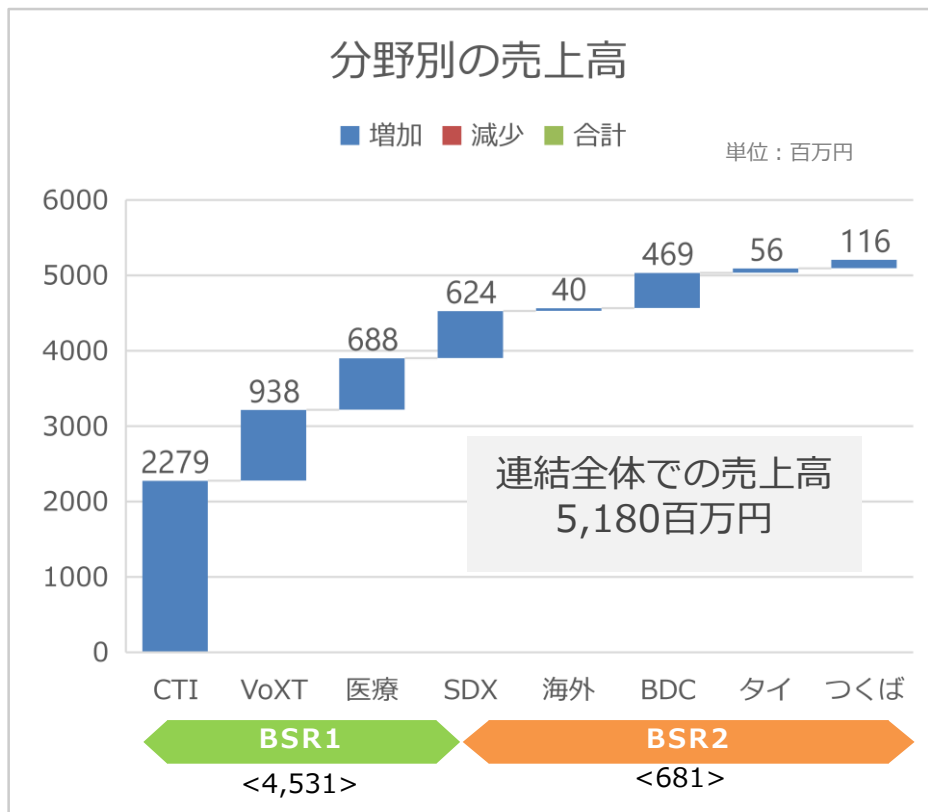
営業利益

-82百万円
赤字幅縮小

DX推進のニーズに対してAI音声認識*AmiVoice*®の需要が増大しユーザー数が増加
特にCTI事業部及びVoXT事業部が増収増益
売上高、営業利益、経常利益において過去最高を達成

2-2. 売上高の分析

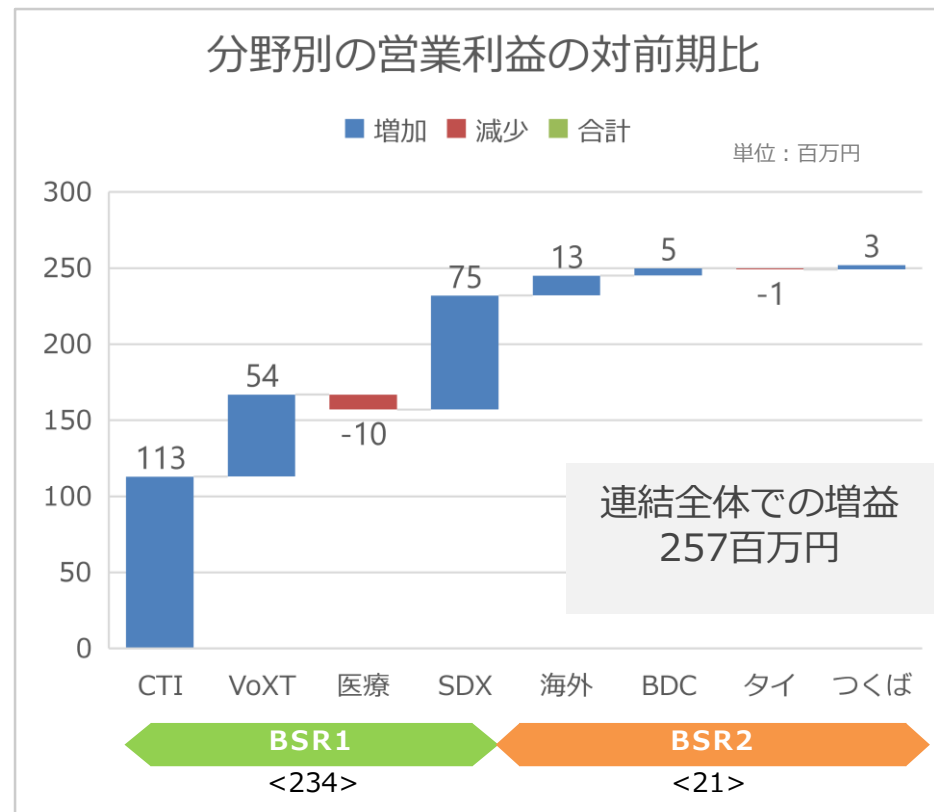
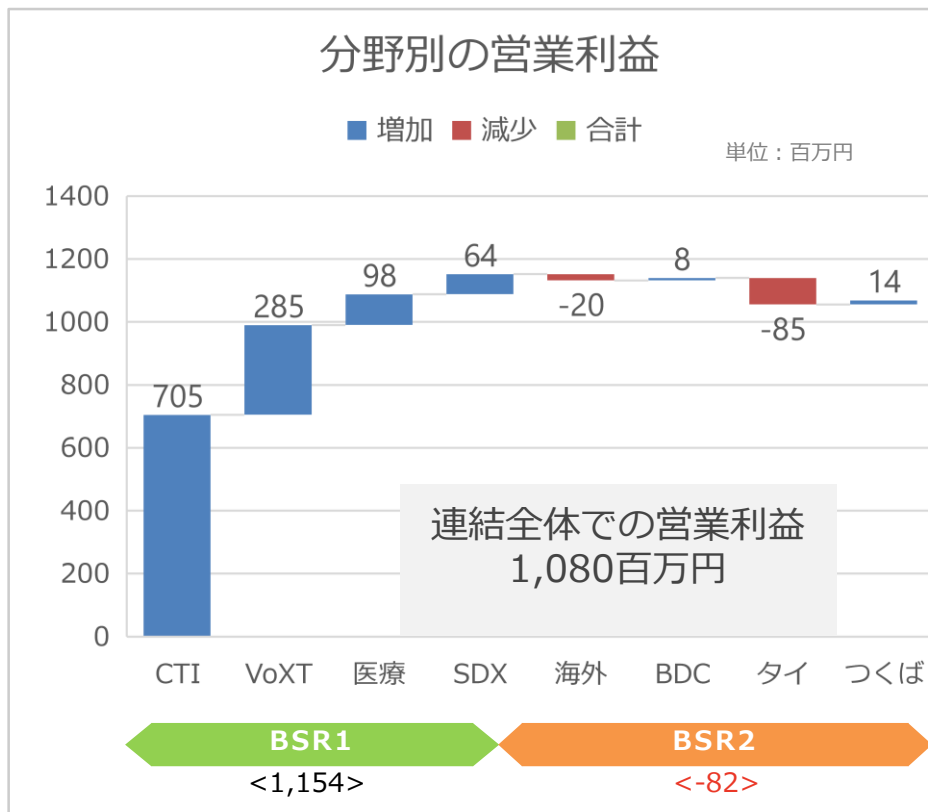
注) 連結調整前



BSR1 (第一の成長エンジン) CTI事業部及びVoXT事業部が増収し前期比15.5%の増収
BSR2 (第二の成長エンジン) ビジネス開発センターが増収し前期比19.9%の増収
当社グループ全体では、前期比16.1%の増収で過去最高の売上高

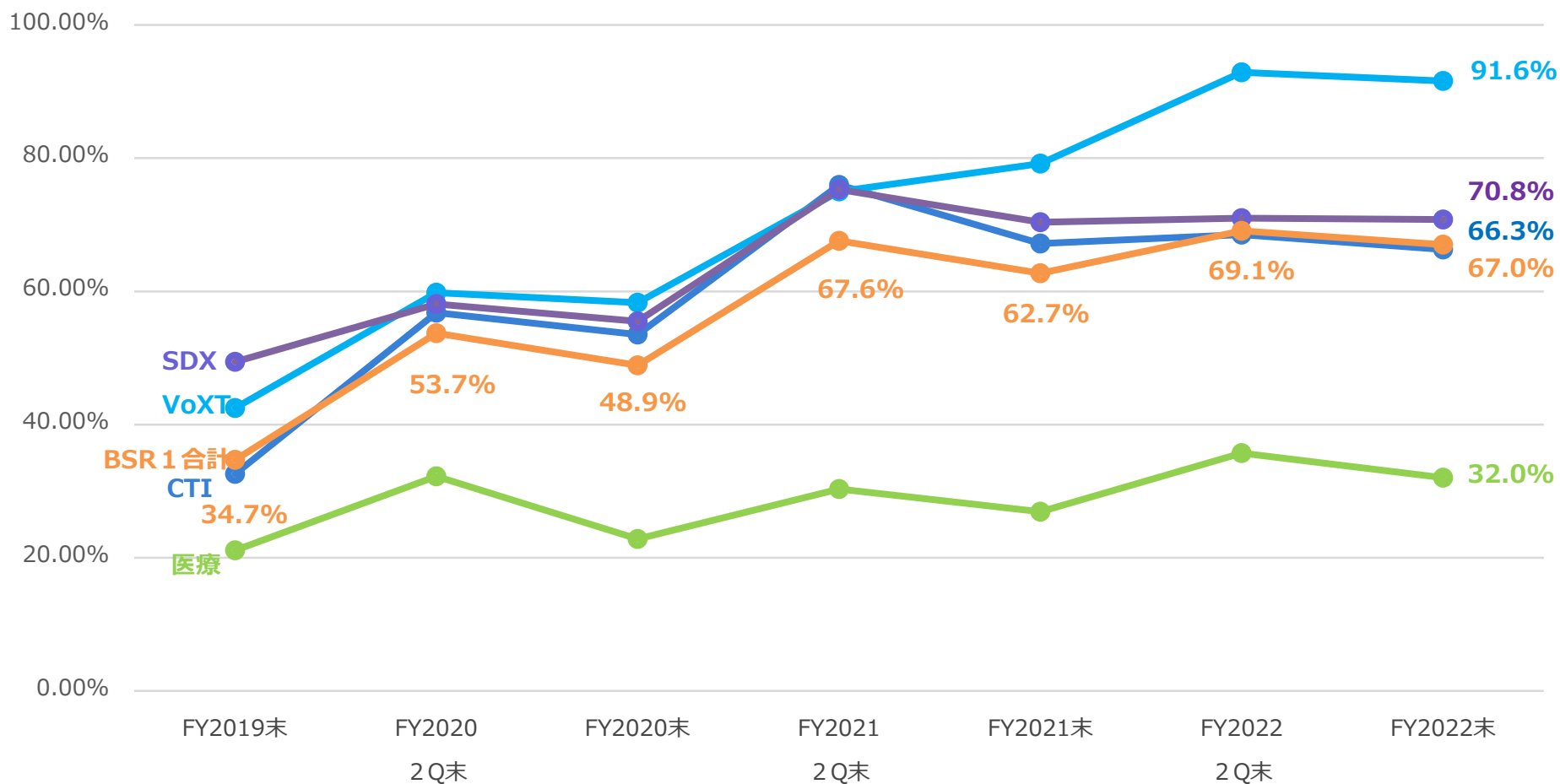
2-3. 営業利益の分析

注) 連結調整前



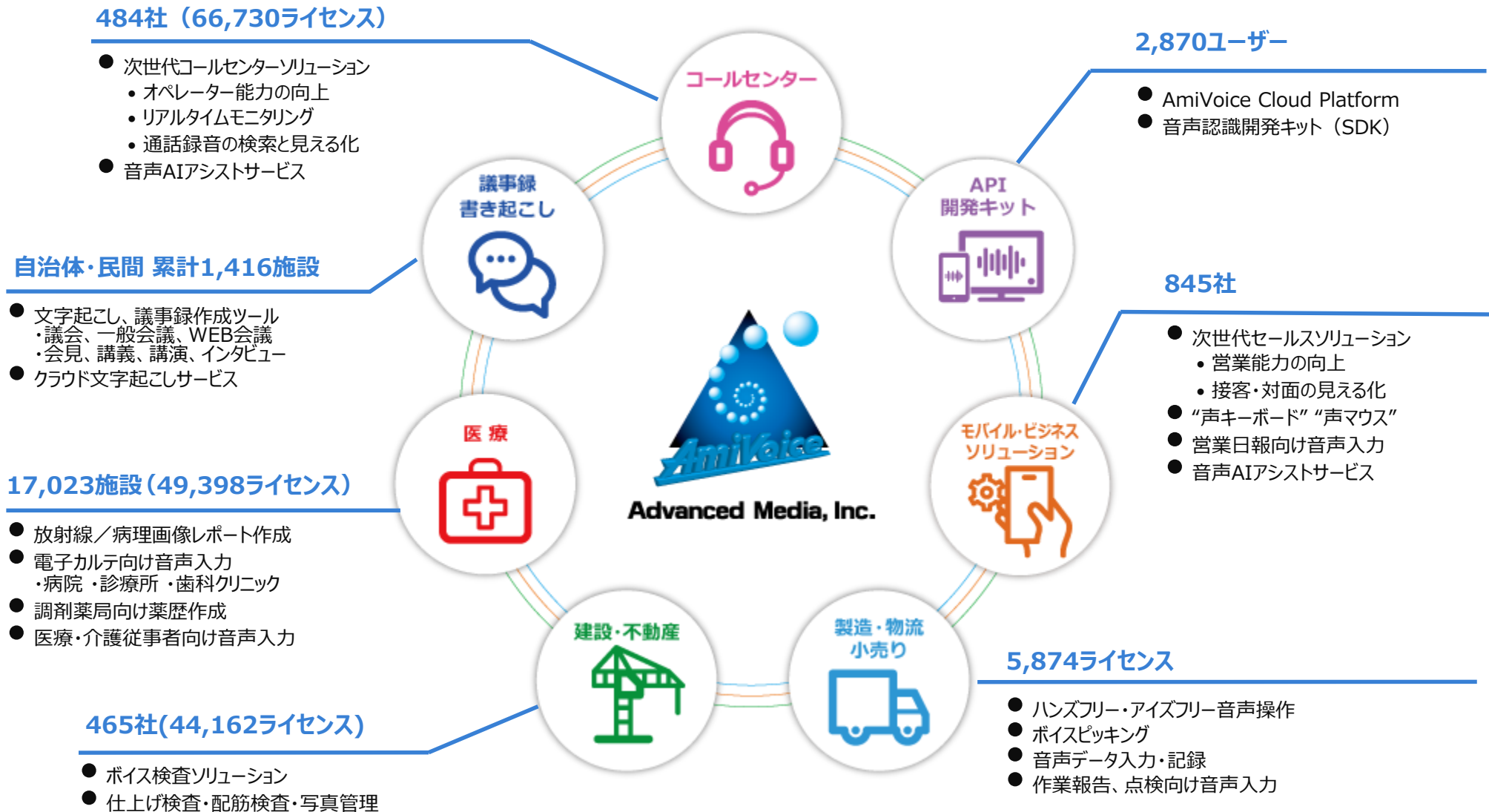
BSR1 (第一の成長エンジン) CTI事業部及びVoXT事業部が増益し前期比25.4%の増益
BSR2 (第二の成長エンジン) ビジネス開発センターが増益し赤字幅が縮小
当社グループ全体では、前期比31.3%の増益で過去最高の営業利益

2-4. スtock比率の推移 (BSR1)



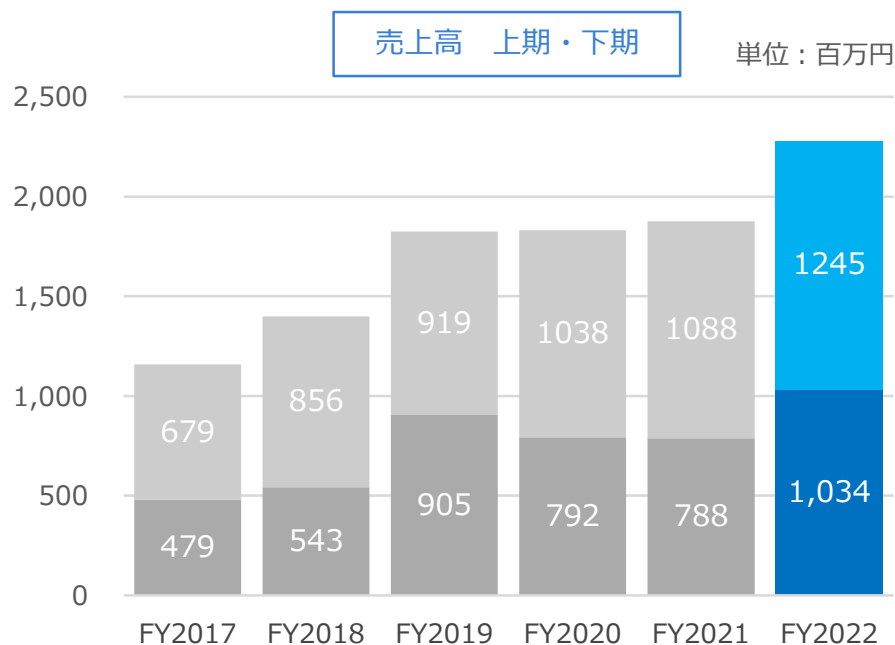
2-5. 切り拓いてきた音声認識市場

※2023年3月現在



2-6. CTI事業部 (BSR1)

- ▶ SCSK、三井情報、野村総合研究所などの販売パートナー、りらいあコミュニケーションズ、トランスコスモスなどの開発パートナー/エンドユーザー企業の活発な活動により、コンタクトセンター向けAI音声認識ソリューション「**AmiVoice® Communication Suite4**」のビジネスが好調に推移し増収増益
- ▶ **ストック比率：前期末67.2%→今期末66.3%**
- ▶ **ライセンス数（累計）：前期末56,120→今期末66,730**



◆ パートナー/エンドユーザー企業の一例



三井情報株式会社
MITSUI KNOWLEDGE INDUSTRY



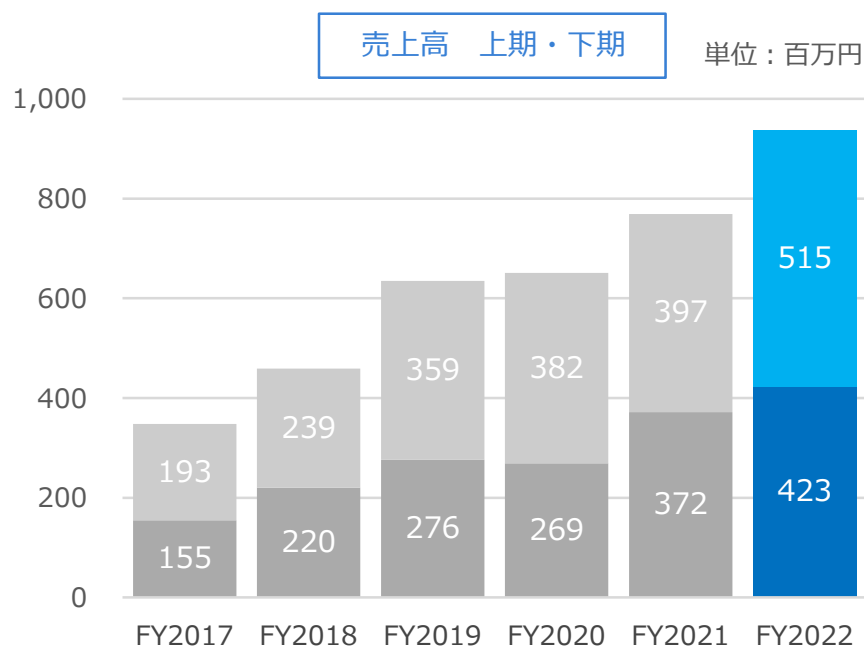
野村総合研究所
Nomura Research Institute



りらいあコミュニケーションズ株式会社

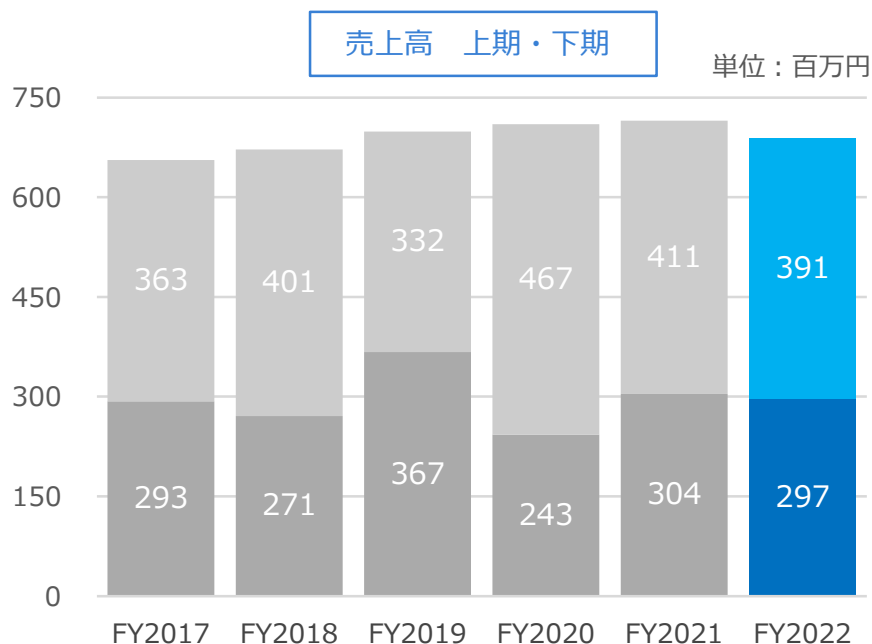
2-7. VoXT事業部（BSR1）

- ▶ AI音声認識**AmiVoice**®を活用した議事録作成・文字起こし支援アプリケーション/サービスの需要の増大により、ユーザー数が増加し増収増益
- ▶ 音声認識辞書をお客様ごとにチューニングするオプションサービス「**AmiVoice**® **ScribeAssist** チューニングプラン」の提供開始
- ▶ 地方自治体における行政機関専用のコンピュータネットワークである「LGWAN」に対応した、AI音声認識文字起こしサービス「**ProVoXT for LGWAN**」の提供を開始し地方自治体とのトライアルや提案を進める
- ▶ **ストック比率：前期末79.2%→今期末91.6%** **導入施設数（自治体・民間：累計）：前期末1,082→今期末1,416**



2-8. 医療事業部（BSR1）

- ▶ 2024年4月から開始される「医師の働き方改革」による医師の勤務時間の適正化に向けて、AI音声入力ソフト「**AmiVoice® Ex7**」シリーズやAI音声認識ワークシェアリングサービス「**AmiVoice® iNote**」の提案を進める
- ▶ 新製品として医療分野向けアプリケーション“声キーボード”「**AmiVoice® VK-MED**」及び、“声マウス”「**AmiVoice® VM-MED**」リリースするとともに、トライアルや提案を進める
- ▶ 病院やクリニックの一部の医師や看護師に対しての製品提案から、病院やクリニック全体に対する長時間労働の削減や生産性の向上といった課題解決のソリューション提案への転換が遅れたこともあり減収減益
- ▶ **ストック比率：前期末26.9%→今期末32.0%** **ライセンス数（累計）：前期末46,217→今期末49,398**

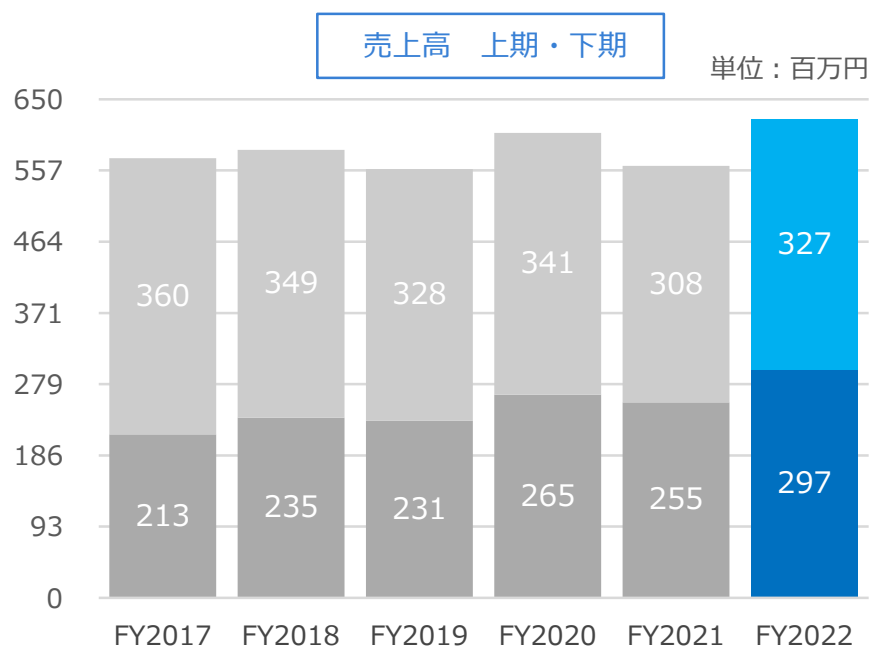


◆ **AmiVoice® Ex7** / **AmiVoice® iNote**



2-9. SDX事業部（BSR1）

- ▶ 顧客のDX化を促進するスピーチDXのプラットフォーム「**AmiVoice® DX Platform (ADP)**」の市場導入として、キーボードやマウス操作の効率化に資するアプリケーション“声キーボード”「**AmiVoice® VK**」及び、“声マウス”「**AmiVoice® VM**」シリーズを医療、官公庁、一般企業向けへとリリースを開始
- ▶ AI音声認識**AmiVoice®**のAPIなどを提供するボイステックプラットフォーム（**ACPを含むアミボイスエンジン・プラットフォーム**）の利用企業数及び、利用時間数が堅調に増加
- ▶ 増収するとともに前期の赤字から黒字へと転換
- ▶ **ストック比率：前期末70.4%→今期末70.8%** **API関連ユーザー数（累計）：前期末1,872→今期末2,870**



◆ **AmiVoice® Cloud Platform (ACP)**

開発者向け

シェアNo.1の音声認識エンジンを
API・SDKで提供する

AmiVoice® Cloud Platform



AmiVoice API

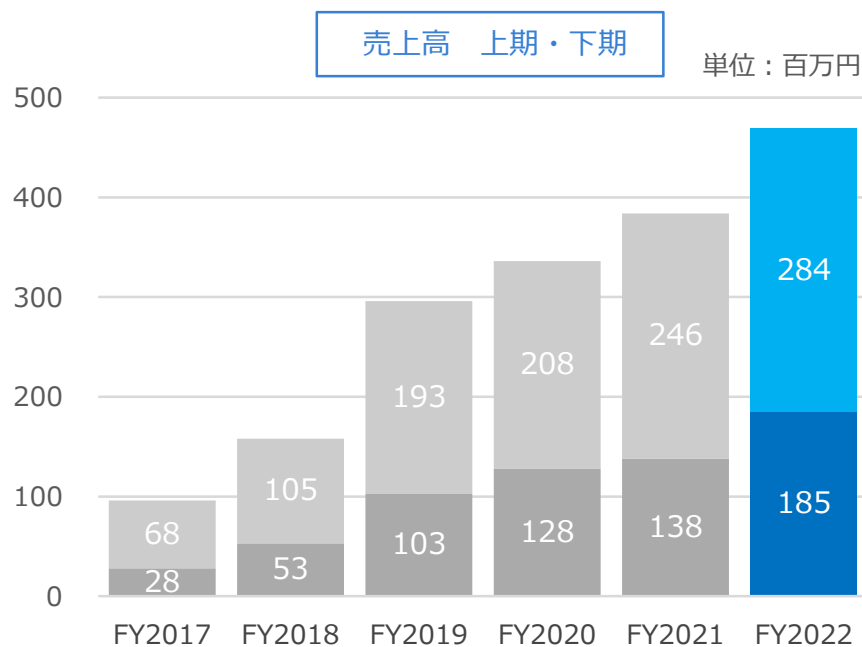


AmiVoice SDK

2-10. ビジネス開発センター・海外事業部（BSR2）

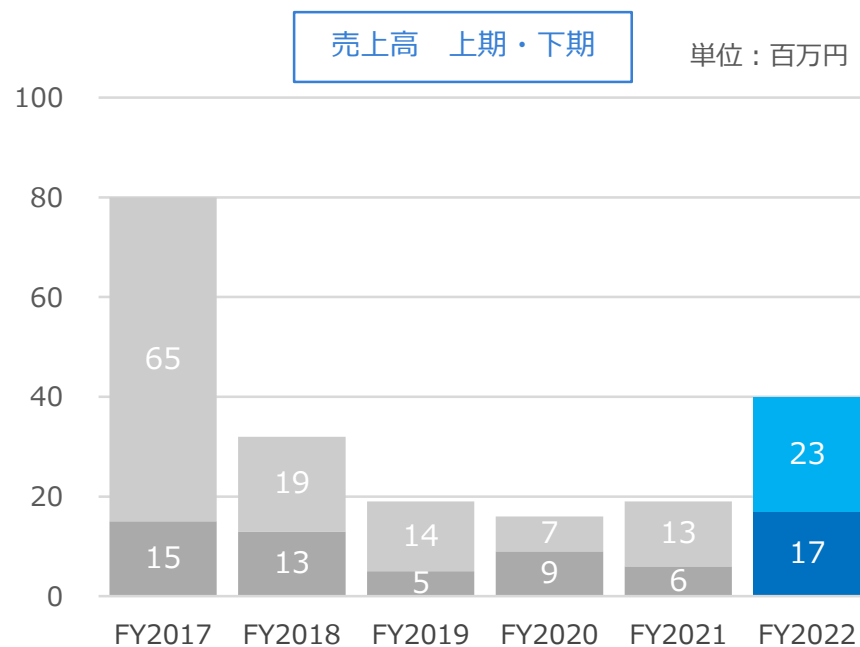
ビジネス開発センター

- ▶ 2024年4月から適用される建設業における残業規制に対するDX化による生産性向上へのニーズの高まりにより、「**AmiVoice®** スーパーインスペクションプラットフォーム（SIP）」のユーザー数を増加させ、増収増益
- ▶ ライセンス数（累計）：前期末33,682→今期末44,162



海外事業部

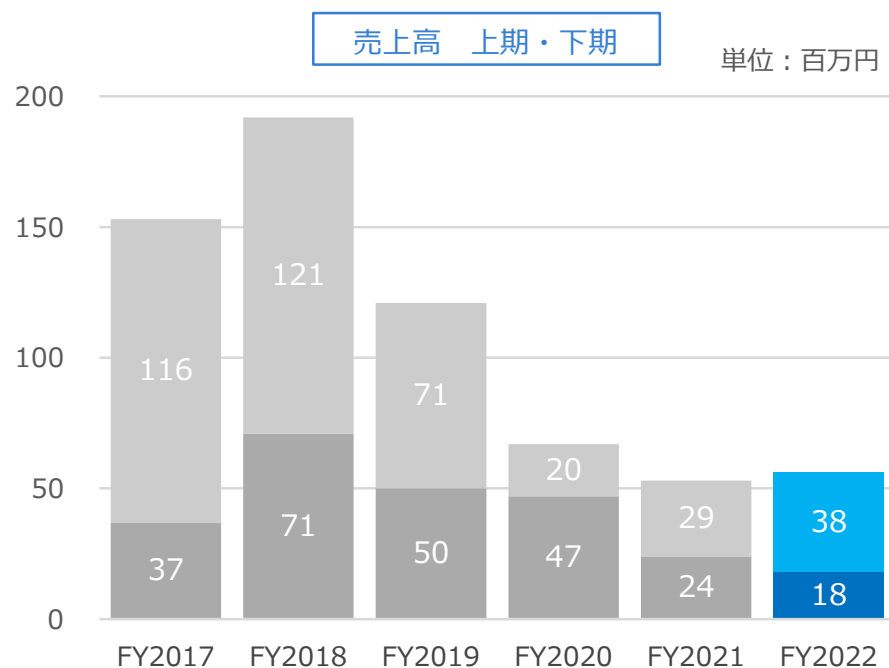
- ▶ 収益改善を進め赤字幅を縮小



2-11. 連結子会社：AMIVOICE THAI・つくば（BSR2）

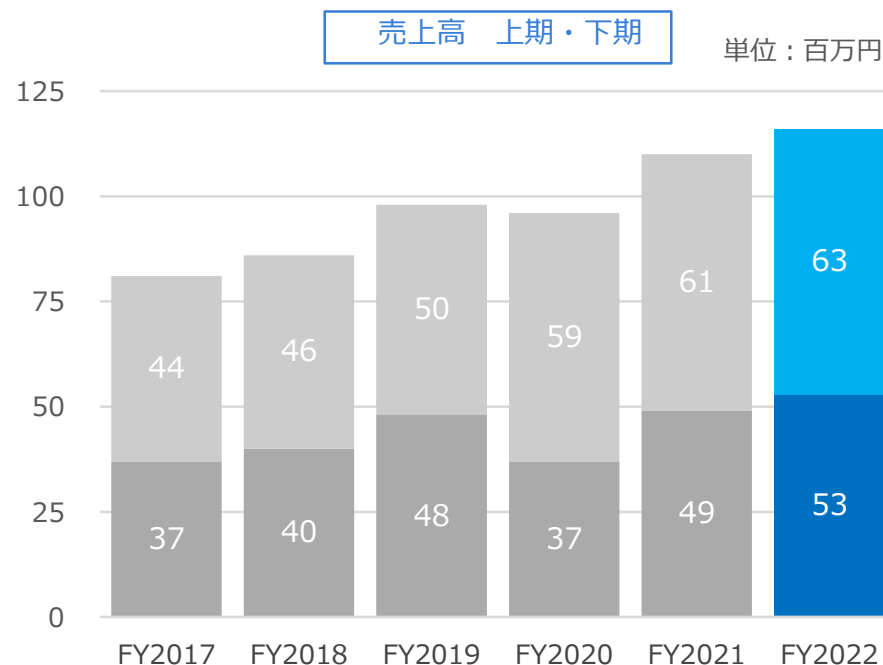
連結子会社（AMIVOICE THAI）

- ▶ 主要顧客に対する案件獲得を進めたものの、新型コロナウイルス感染症による経済活動停滞の影響を受け、ほぼ前年同期並みの売上高と営業損失に



連結子会社（つくば）

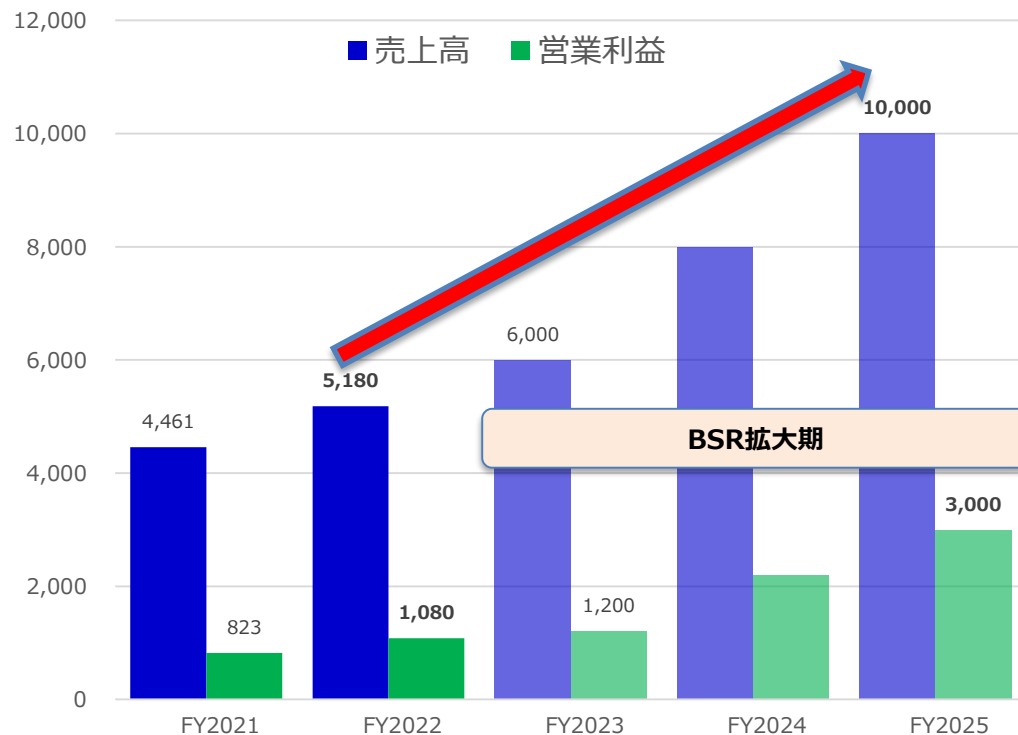
- ▶ 自治体向け・裁判所向け・民間向け案件の受注獲得などを進め増収増益



2-12. 今後の見通し①（中期目標）

音声認識市場

2021年度から2026年度のCAGRは23.6%との市場予測^{注)}



BSR拡大期において

(2024年3月期から2026年3月期)

2026年3月期の目標値

売上高で100億円

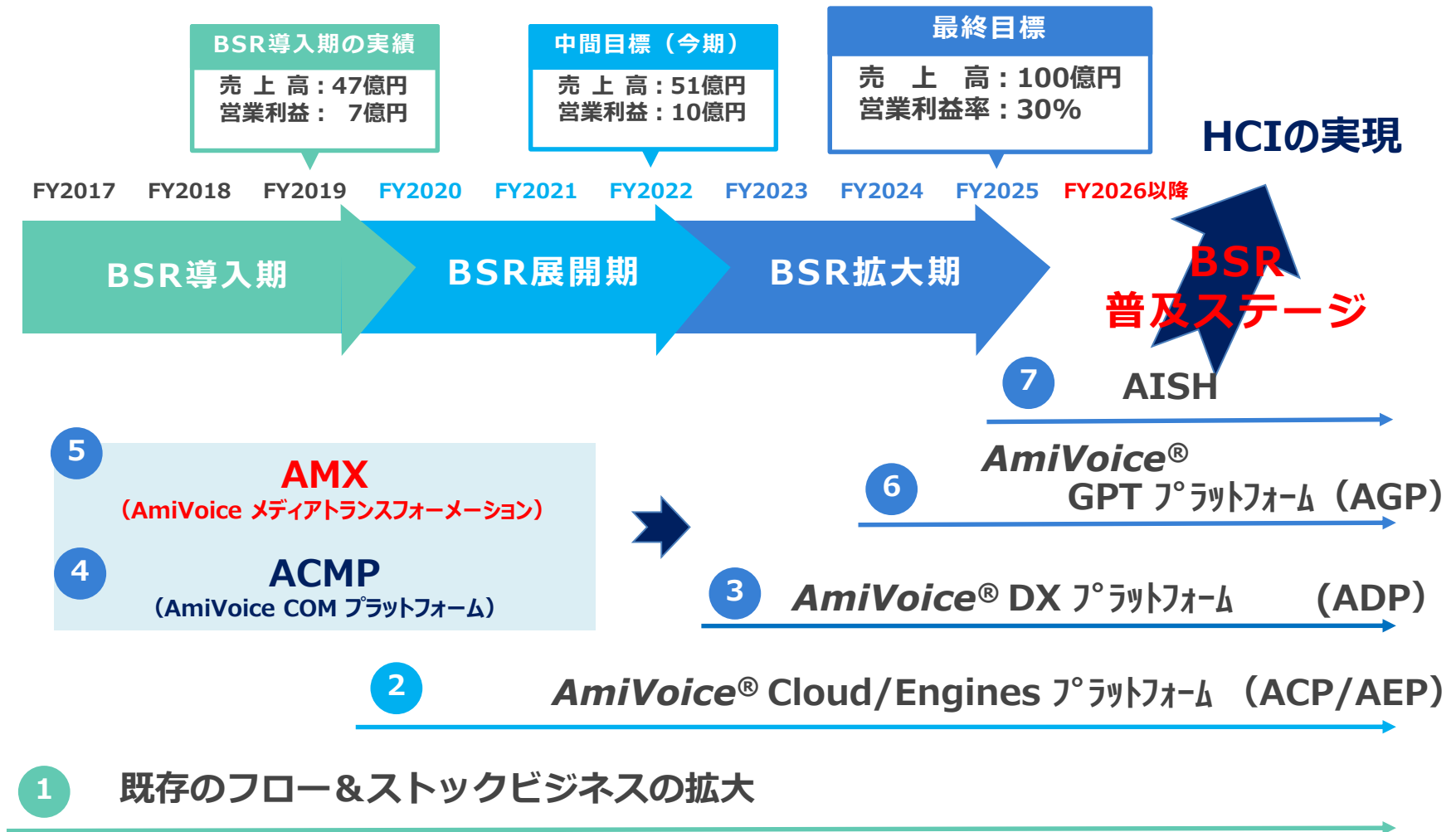
(2023年3月期比1.93倍)

営業利益で30億円

注) 出典: ITR「ITR Market View: AI市場2022」

※ベンダー売上金額を対象とし、3月期ベースで換算。2022年後以降は予測値。

2-13. 今後の見通し②（展開から拡大へ）



2-14. 今後の見通し③（課題解決集団へ）

アミボイスプラットフォーム

6

AGP
AmiVoice® GPT Platform

大規模言語モデル適用の先行体験、蓄積データやノウハウなどを活用した当社ならではのGPTプラットフォームを市場投入する予定

5

AMX
AmiVoice® Media X Platform

Webサイトなど情報を提供するメディアの情報媒体価値を増幅させるメディアトランスフォーメーションプラットフォーム
Webサイトから商談へつなげる「AmiVoice UPV」などのメディアトランスフォーメーション製品をプラットフォーム化する予定

4

ACMP
AmiVoice® Communication Platform

商談や接客、コンタクトセンターなどでの応対など顧客とのコミュニケーション（会話）の能力向上支援のプラットフォーム
コンタクトセンター向け「AmiVoice Communication Suite」や商談向け「AmiVoice SF-CMS」などの製品をプラットフォーム化する予定

3

ADP
AmiVoice® DX Platform

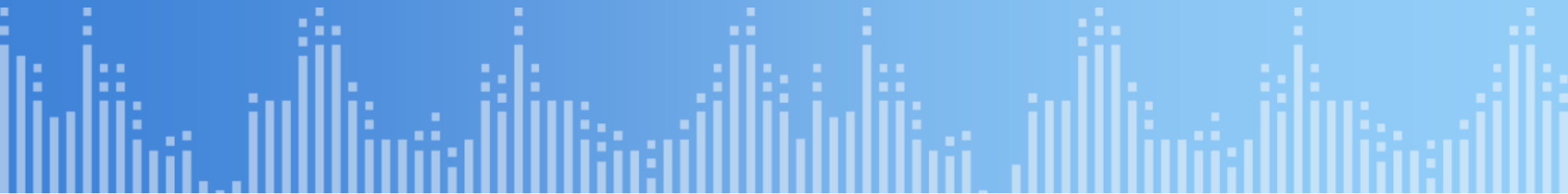
DX化を促進するアミボイスDXプラットフォーム
“声キーボード”「AmiVoice VK」と“声マウス”「AmiVoice VM」など

2

ACP/AEP
AmiVoice® Cloud Platform
AmiVoice® Engines Platform

自社のサービスや製品に音声テキスト化や音声入力を実装したい企業、開発者向けにアミボイスエンジンを提供
(URL : <https://acp.amivoice.com/>)

補足資料





Advanced Media, Inc.

株式会社アドバンスト・メディア

設 立	1997年12月10日
資本金	69億3,031万円
発行株式数	18,392,724株
上場市場	東京証券取引所グロース市場（3773）
所在地	■ 本社 東京都豊島区東池袋3-1-1 サンシャイン60 42F ■ 大阪支社 大阪府大阪市中央区瓦町2-3-10 瓦町中央ビル 2 F ■ 名古屋営業所 愛知県名古屋市東区葵1-25-1 ニッシンビル302 ■ 福岡営業所 福岡県福岡市博多区博多駅南4-2-10 南近代ビル 5 F
代 表	代表取締役会長兼社長 鈴木清幸
従業員数	社員数 単体：213名（平均年齢38.2歳） 連結：241名

製品・サービス内容（BSR1）

	主な製品・サービス	主な顧客	サービス内容
BSR1	CTI事業部 AmiVoice Communication Suite AmiVoice CQM Assist AmiVoice TextStream	コンタクトセンター	通話の全文リアルタイムテキスト化、管理者による複数通話同時モニタリング、感情解析などで応対品質向上を支援
	VoXT事業部 AmiVoice ScribeAssist ProVoXT CyberScribe	地方自治体、 各種民間企業	会議や講演の音声を自動テキスト化し、自治体・民間企業のRPA化を促進する音声認識文字起こしサービスを提供
	医療事業部 AmiVoice Ex7 AmiVoice CLx AmiVoice iNote	病院、診療所、 放射線科、調剤薬局	電子カルテや読影レポートなど、各種医療文書の作成を音声認識で効率化し、医療現場の働き方改革に貢献
	SDX事業部 AmiVoice Cloud Platform AmiVoice Keyboard AmiVoice SF-CMS AmiVoice VK AmiVoice VM AmiVoice UPV	製造・物流・金融・ 製薬等、各種民間企業	音声認識機能をWebサイトやアプリケーションに実装するためのAPI開発ツール

製品・サービス内容（BSR 2）

		主な製品・サービス	主な顧客	サービス内容
BSR 2	海外事業部	台湾、中国向け Cloud Platform	アジア圏の企業	台湾・香港・中国企業向け、音声認識APIの提供
	ビジネス開発センター	AmiVoice スーパーインス ペクションプラットフォーム	建設・不動産業	建設現場における検査結果をはじめ、建築工程管理 を支援する音声認識ソリューションを提供
	AMIVOICE THAI	タイ語版 AmiVoice Communication Suite	タイ現地の コンタクトセンター	自社開発のタイ語音声認識エンジンを活かした音声 認識IVRや、コンタクトセンター向けソリューションをタイ 全土に提供
	速記センター つくば	書き起こし・議事録作成業務	地方自治体、裁判 所	自治体を中心に会議議事録作成を受託し、音声の 書き起こし業務を提供

音声認識 No.1

※出典：ecarlate「音声認識市場動向 2023」音声認識ソフトウェア / クラウドサービス市場



※出典：合同会社 ecarlate「音声認識市場動向 2023」



BRAND MESSAGE

音声認識で
つくりたい
未来へ

もしも、人とキカイが
自然な会話でつながる未来を
実現できるなら。

AI音声認識 国内シェアNo.1の
「AmiVoice®」があれば、
そんな楽しい世界だって、
きっと夢ではありません。

音声認識の力で、
ワクワクできる未来をあたりまえに。
私たちは、アドバンスト・メディアです。

AI音声認識 国内シェアNo.1*

AmiVoice®